



松北だより「笑顔」

【元気にあいさつ・笑顔であいさつ】

【やる気・本気・根気】

第19号 令和元年12月4日(水)

12月 やる気・本気・根気で学んだ2学期の

振り返りをしよう!

本気の学び合い・・・実り多き秋でした。



オーストラリアチームと交流

松ヶ江北小学校では、主に生活科(1・2年)や総合的な学習の時間(3～6年)を中心に、子どもたちが【本気】で取り組む学習活動を創り出していくことに力を注いでいます。【本気】で取り組むということは、例えば、意欲的に、自ら進んで、喜んで、楽しみながら、必要感に駆られて、よく考え試行錯誤を繰り返しながら、・・・といったところでしょうか。

特に生活科や総合的な学習の時間においては、そのねらいから考えて、子どもたちが【本気】で問題解決に取り組むような学習活動を工夫していくということが不可欠なのです。体験や活動を通して考え、子どもたち一人一人が【本気】で問題解決に取り組み、深い学びを体験してくれることを、そして、真の学力を身に付けていってくれることを心から願っています。そこで、今回は4年、5年生が取り組んでいる「総合的な学習の時間」、2年生「生活科」の一端をお知らせします。

5年生 総合的な学習の時間

「パラスポーツ de バリアフリー ～I'm possible～」

昨年度から交流のあった車椅子バスケットボールの「福澤翔選手」との出会いから始まった総合の取組は、車椅子バスケットボールを中心に様々なパラスポーツについて【本気】で学んできました。

特に車椅子バスケットボールは、6月から障害者スポーツセンターの「田中さん」に毎週1回ご指導いただき、技術面も鍛えてきました。心も技術も大きく成長した子どもたちは、先日開催された「車椅子バスケットボール小学生大会」で見事準優勝することができました。素晴らしいです!! 相手への思いやりが大切なこのスポーツは子どもたちの大きな学びとなり宝となりました。



4年生 総合的な学習の時間

「猿喰新田思いや願いを伝える大作戦」

昨年度の4年生の学びを引き継ぎ、「猿喰新田」について学んでいます。自分たちはよく知る場所ですが、意外にも他校の4年生や低学年、地域の方や保護者の方が詳しく知らないことにびっくり!!

「どうしたものか・・・」と悩んでいる4年生に猿喰町内会長の「奥村さん」との出会いがありました。実は、奥村さんは、「猿喰新田」のよさを広めたい、多くの人に「猿喰の米」を食べてもらいたいと思い、日々活動されている方でした。そこで、「よし、自分たちも!!」と、【本気】【やる気】になった子どもたち。「ぼくたち、わたしたちも伝えたい。」と、調査活動を開始しました。田や生き物・甘酒やおかし・歴史など、PRをするのがとても楽しみです。



2年生 生活科 「わたしのモルモット」

松ヶ江北小学校にモルモットが2頭やってきました。「プチ君」と「クッキー君」です。2年生は、生活科の学習で「プチ君とクッキー君」のかわいいところやすごいところを伝え合いました。よく観察したりお世話したりしていたのでたくさんの気づきがあり、驚きました。そして、獣医師の先生にも聞いてもらい、自分たちのお世話やかかわり方で本当に「プチ君とクッキー君」は喜んでいるのかを考えました。獣医師さんの話では、ゲージを取り囲むと怖がることや立って抱っこすると怖がり、大げかをしてしまうかも知れないことなど大切なことをたくさん学びました。これからは、「プチ君やクッキー君が喜ぶことをしよう」と話し合い、2頭への愛情がよ深まったように思います。生命の大切さを学んでほしいです。

